

食欲の秋、スポーツの秋・・・体を動かすことで気持ちの良いシーズンです。たくさん体を動かして、お腹をすかせ、秋 のおいしいごはんや旬の食材を食べたいですね。栗ごはんにさつまいもごはん、きのこの炊きこみごはん、ついつい食べ過 ぎてしまう食欲の秋です。



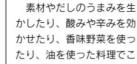
# おいしく減塩しよう☆

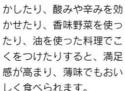
秋はおいしい食材も多く、ごはんもついついたくさん食べてしまう 季節です。また、こどもたちの食べる量もどんどん増えてくる季節で す。ナトリウムは、生命活動を維持するために必要な栄養素ですが、 慢性的に摂りすぎると、生活習慣病の発症や重症化の可能性があり ます。将来にわたって健康な生活を送るためにも、減塩を心掛ける 必要があります。

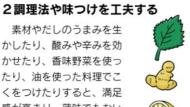
#### 1きちんと計量する

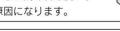
調理をする時は、計量ス プーンやカップなどを使っ て、調味料や食材を正確に はかる習慣をつけましょう。 目分量の調理では、気づか ないうちに調味料を使いす ぎる原因になります。











ラーメンやうどんなどの 汁は残したり、みそ汁は実 だくさんにして食べる回数 や汁の量を減らしたり、揚 げ物のソースやしょうゆは ひかえたりするなど、でき ることをしましょう。

3食べ方を工夫する



## 4カリウムを含む食品を食べる

カリウムは、野菜、いわ、 果物などに多く含まれてい てナトリウムを排泄しやす くする働きがあります。水 にとけやすく、調理によっ て損失しやすいため、工夫 してとるようにしましょう。



塩分1gってどのくらい?

身近な食品に含まれる塩分(食塩相当量)を 確認してみましょう。











食パン8枚切り

焼き竹輪

ウインナー

ソーセージ3本



スライス

チーズ2枚 1と1/2枚 ※食塩相当量は、食品によっても違います。目安としてご活用ください。



1/2本

## ☆今月のおすすめメニュー☆

## 10月22日(水) ブロッコリーとりんごのサラダ

## 【分量】(4人前)

ブロッコリー 100g 大根 100g ツナ缶 1缶 りんご 1/4カット オリーブオイル 15g 酢 15g 砂糖 15g 塩 少々



### 【作り方】

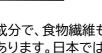
- ①ブロッコリーは食べやすい大きさにカット、大根、りんごは いちょう切りにする。
- ②鍋にお湯を沸かし、大根を茹でる。大根がやわらかく なってきたら、ブロッコリーを入れ軽く茹でたのち、 流水で冷やす。
- ③オリーブ油、酢、砂糖、塩をあわせたところに②の水気を よくしぼり、りんごとツナを合わせて出来上がり♪ ツナ缶はオイル漬けのものであれば、汁ごといれるとより おいしいですよ♪

#### 【コメント】

大根は消化を助け、免疫力を高めてくれる野菜です。 ブロッコリーはビタミンCが豊富で、大根と組み合わせる ことで、免疫力をさらに高めてくれます。りんごの酸味と 甘味でこどもたちにも食べやすいサラダです。

## \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 秋の旬の食材 \*\*\*\*\*\*\*\*\*・・

#### いも エネルギー源になる食品



いもは、エネルギーのもとになる炭水か物が主成分で、食物繊維も 豊富です。世界では、主食として食べている国もあります。日本では、 じゃがいも、さつまいも、さといも、やまいもなどが食べられています。 さつまいもが甘い理由は、エネルギーのもとになる「でんぷん」が、ア ミラーゼという酵素のおかげで「糖」に変わるからです。ビタミンやカ リウム、食物繊維も多く含まれています。

じゃがいもはコロッケ、フライドポテトなどにも加工されます。でんぷ んが豊富でビタミンCやカリウムも含んでいます。大切なエネルギー源 のひとつです。片栗粉の原料でもあります。

給食ではさつまいもがたくさん登場します。サラダや主菜や汁物、 様々な料理に使います。

10月6日(月)は、お月見の日ということでさつまい もを使った「さつまいもお凡见団子」を15時のおやつ に提供します。







#### れんこん

ビタミンCや食物繊維が豊富に含まれているので風邪予防や便 秘改善になります。

#### さんま

DHAやEPA、良質なたんぱく質が多く含まれ、脳の機能に重要 な役割があります。ビタミン類も含まれ目の疲れや貧血の予防に もなります。旬の秋には脂がのって栄養価がアップ!

#### 里芋

里芋はいも類でカロリーが低めです。カリウムが豊富に 含まれていて高血圧の予防ができます。 ぬめりの成分には 消化吸収を助ける効果があります。

夏の疲れが残り、朝晩の寒暖差で体調を崩しやすい秋。 身体を温める栄養豊富な旬の食材を食べ、寒い冬に備 えましょう!





